

35

少林寺拳法競技 実施要項

- 1 主催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期 日 令和 2 年 7 月 5 日 (日)
 審判会議 9 時 0 分
 監督・引率者会議 9 時 30 分
 開会式 10 時 30 分
 競技開始 11 時 0 分
- 3 場 所 九重文化センター武道場
- 4 競技規則 令和2年度「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。なお、男女混合組み合わせは、不可とする。
- 5 競技種目 (男子) 単独演武(自由)の部
 (女子) 単独演武(自由)の部
- 6 競技方法 (1) 単独演武の部 … 自由 1人 1分～1分15秒
- 7 参加資格 「第68回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 (1) 選手は、大分県連盟所属の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
 (2) 令和2年度一般財団法人少林寺拳法連盟への登録が完了していること。
- 9 参加申込 (1) 申込用紙は高体連ホームページから入手し、下記より期限内に行う。
 (2) No.35様式により男女を別紙で作成し、各2部印刷・捺印して所定の学校一括申し込みとする。
 (3) 承認を得た申込電子データは、期限内に下記①宛メールでも送信する。
 メールアドレス k_hatano0918@yahoo.co.jp (データ期限：6月26日(金)正午必着)
 (注) 所定の参加申込による手続きがない場合は、試合出場できない。
***大会参加に際しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。**
- 10 出場権の獲得 (1) 今大会は、上部大会へは繋がらない
- 11 組合抽選 (1) 令和2年 7月5日(日) 9時30分～九重文化センター小会議室
 (2) 組み合わせ抽選は、各校引率者による抽選にて行う。
- 12 連絡事項 (1) 道衣以外のものの着用を禁ずる(胴、はちまき、ワッペン等)
 (2) ゼッケンは演武中に剥がれないように背中に貼り付ける。
 ・大きさはA4版(210×297mm)の白布(統一)
 ・文字は黒字、上段に県名、下段に高校名(略称)
 ・今回のみ「第23回全国高等学校少林寺拳法選抜大会」ゼッケン着用を認める
- 12 感染症等の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
 (2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。

感染症等の対策に関する留意事項について

少林寺拳法競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 気温が高い中での大会であること及び運動不足が考えられるため、突発的な傷病等に十分留意すること。熱中症予防のため、こまめな水分補給をすること。
- (3) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (4) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (5) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (6) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (7) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (8) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (9) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

2 少林寺拳法競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけんと消毒液を設置する。
- ・来場する保護者は、予め氏名・連絡先・住所・連絡先（電話番号）を顧問に提出する。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等を導線で区分する。
- ・試合終了後は、速やかに入れ替わるように指示する。
- ・更衣室と控室は、使用を禁止する。
- ・握手やハイタッチなどの身体接触は禁止する。
- ・大きな声で会話、応援等を禁止する。
- ・競技役員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離が保てるよう制限する。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰る。

【選手・役員・保護者等】

《密閉》

- ・競技会場では、場内の換気に協力すること。

《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・マスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2m保つこと。
- ・選手は、競技中以外はマスクの着用をすること。
- ・握手やハイタッチなどの身体接触をしないこと。
- ・大きな声で会話、応援等をしないこと。

《密集》

- ・競技役員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分しているので注意すること。
- ・受付後、選手は速やかに指定された区域で待機すること。

搬入扉は4か所開放

審判・観客はコートから
2M距離を置く

2階審判会議室

体育館入口で消毒

受付

- ・体温チェック
- ・手指消毒

選手・役員

引率・保護者

○は消毒液設置場所

引率者、観覧は2階へ

入口

